

当社の重要課題 (マテリアリティ)	事業活動における取組み	対象	指標 (KPI)	2025年度 実績	2030年度 目標	SDGs 項目
E (環境)	■脱炭素社会への貢献	・事業活動におけるCO <sub>2</sub> 排出量の削減	単体 ①Scope 1+2のCO <sub>2</sub> 排出量 (2023年度比) 削減率 ②Scope 3のCO <sub>2</sub> 排出量 (2024年度比) 削減率	①15,796 t 2023年度比▲35% ②1,131,896 t 2024年度比▲22%	①17,000 t 2023年度比▲30% ②1,233,000 t 2024年度比▲15%	7 気候変動 13 気候変動対策 9 産業と資源効率 11 住み続けられるまちづくり
		・再生可能エネルギー事業の周辺施工の促進	グループ※1 ・再生可能エネルギー関連工事受注件数	・13件 ※2	・35件以上 ※2	12 持続可能な消費生活
	■循環型社会の形成	・自社保有技術による再生可能エネルギー熱の活用	興和 ・再生可能エネルギー熱利用の請負工事件数	・38件	・50件以上	11 住み続けられるまちづくり
		・ゼロエミッション建物の建築工事を通じて環境対策に貢献	単体 ・CASBEE評価現場のうち、高評価現場の割合	・B+評価 : 83.3% A評価 : 0%	・B+評価以上が80%以上 かつA評価以上が20%以上	12 持続可能な消費生活
			グループ※1 ・自社で設計施工を行う建築案件のうちZEB・ZEH件数	・1件	・6件以上	13 気候変動に具体的な対策を 15 気候変動対策を推進
・建設廃棄物のリサイクル推進	単体 ・建設廃棄物リサイクル率 (リサイクル可能量ベース)	・100%	・100%を維持	15 気候変動対策を推進		

S (社会)	■多様で持続可能な人財戦略	・担い手確保に向けた教育プログラムの推進	単体 ①階層別研修開催回数とカバー率 (延べ参加人数/期末社員数) ②一級土木施工管理技士合格率 ③一級建築施工管理技士合格率 ④一級建築士保有者数 ⑤技術士資格保有者数	①50回111% ②53% ③44.4% ④118人 ⑤21人	①63回140%以上 ②70%以上 ③60%以上 ④130人以上 ⑤21人以上	3 働きがい、 働きやすさ 5 ジェンダー平等 8 豊か な生活 9 産業と資源 効率 10 人や国の 不平等を なくす 11 住み続け られるまち づくり
		・多様性を尊重し、 すべての従業員が活躍できる組織づくり	グループ※1 ①一級土木施工管理技士人数 ②一級舗装施工管理技術者数 ③一級建築施工管理技士人数	①466人 ②236人 ③284人	①500人以上 ②250人以上 ③300人以上	
		・従業員エンゲージメントの向上	単体 ①エンゲージメントスコア ②入社3年離職率	①20.0% ②1.7% ③87.8%	①22.0%以上 ②4.0%以上 ③100%	
	■健康で働きやすく 働きがいのある職場づくり	・健康経営の推進	グループ※1 ①人間ドック・健康診断受診率 ②ストレスチェック高ストレス者割合	①100% ②10.9%	①100%を維持 ②7.0%以下	8 豊か な生活
		・労働災害・公衆災害の防止 ・安全管理体制の強化	グループ※1 ①死亡・重大労働災害発生件数 ②法令・ルール違反による災害発生件数	①1件 ②0件	①0件 ②0件	9 産業と資源 効率
		・ワークライフバランスの実現	グループ※1 ・時間外労働時間数	・月平均23.6時間	・月平均20時間以下	10 人や国の 不平等を なくす
			単体 ・有給取得日数年間平均	・10日	・13日以上	11 住み続け られるまち づくり
	■顧客、社会からの信頼獲得	・品質・顧客満足度の向上	単体 ・お客様アンケート評価点数 (民間建築)	・平均46.6点 (50点満点)	・平均45点以上継続 (50点満点)	12 持続可能な 消費生活
		・DX推進、技術開発によるイノベーションの促進	グループ※1 ・DX、技術投資額	・2026年よりスタート	・65億円以上 (2026年~2030年累計投資額)	12 持続可能な 消費生活
	■安心・安全なまちづくりへの貢献	・インフラの長寿命化に資する 提案や技術開発、施工の実施	グループ※1 ・提案に向けたグループプロジェクトの発足	・2026年よりスタート	・毎年1件以上	12 持続可能な 消費生活
グループ※1 ・主な取り組み内容			レックス 『令和6・7年度姫川 大橋補修工事』			

G (企業統治)	■コーポレート・ガバナンスの強化	・取締役会実効性の向上	単体 ・取締役会の実効性評価と改善活動の実施	・年1回	・年1回以上を継続	10 人や国の 不平等を なくす 11 住み続け られるまち づくり 16 平和と正義 をすべての 人に 17 パートナ リシップで 持続可能な 社会を 実現
		・グループ内の対話と監査の実施による 連携とガバナンス強化	単体 ・グループ内の対話と監査の実施	①グループ経営懇談会 : 年2回 ②監査等委員による グループ内部監査 : 年1回	・継続と進化 ①グループ経営懇談会 : 年2回以上を継続 ②監査等委員による グループ内部監査 : 年1回	
		・コンプライアンスに対する社員意識の向上	グループ※1 ・重大コンプライアンス違反件数	・0件	・0件	
		・投資家との対話を通じた中長期的な企業価値向上	単体 ①IR専任担当者配置 ②IR説明会 (単独) の開催	①担当者兼務 ②0件	①2027年より 専任担当者配置 ②年1回以上開催	
	■リスクマネジメントの強化	・事業継続計画 (BCP) の整備と充実	単体 ・BCP訓練実施回数	・年1回	・年1回以上を継続	
		・人権尊重に向けたリスク把握と 対応のデュー・デリジェンス実施	単体 ・人権デュー・デリジェンスの継続実施	・2026年よりスタート	・年1回以上を継続	
		・情報・ITリテラシーに対する社員意識の向上	グループ※1 ・重大セキュリティ事故件数	・0件	・0件	

(注) 1: 当社および売上50億円以上の一部連結子会社の合計数値 (福田道路、興和、レックス、福田リニューアル、北日本建材リース) を掲載  
2: 再生可能エネルギー関連工事への建材のリース件数も含む点に留意  
3: 従業員の職場への愛着や信頼度を測る指標